

中津川病院 認知症ケアかわら版

中津川病院 認知症ケア委員会

認知症サポート医 高橋進院長 コラムVOL.3



新型コロナウイルスと認知症

新型コロナウイルスの感染対策予防にはマスクと手洗いが有効ですが、**認知症の方がマスクの装着を嫌がることも少なくない**と思います。



自分にとって不快なことを行う際、その不快さを超えるようなメリットが感じられないと、人はなかなか行動を起こし、そして継続はできません。マスクの装着は息苦しさを感じる不快なものです。新型コロナウイルス感染対策や花粉症対策など、マスクをすることが自分にとってのメリットと理解できるから、マスク装着の不快感を我慢できるわけです。

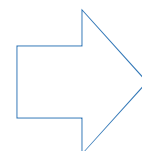
認知症の方に「とにかくマスクをしてください」という説明では、不快なことを強制させられているという思いだけが残り、やがては**介護への抵抗につながってしまう**場合があります。時として何度も説明することになるかもしれませんが、その都度、マスクの装着を納得してもらえらるような配慮が必要です。

「悪い風邪が流行っているからマスクをしましょうね」という説明で納得していただける方がほとんどだと思います。私が訪問診療を行っているある施設の職員さんは「スペイン風邪に似た悪い風邪が流行っているから」と説明していました。認知症であっても古い記憶は比較的保たれやすいので、昔のできごとに例えて説明するという方法はとても良いアイデアだと思います。

新型コロナウイルスは人から人に感染する病原体ですので、人と接しない場面でのマスクの装着は不要です。マスクの装着をどうしても嫌がる方は、**マスクをしないで済むよう**、密集・密閉・密接という、いわゆる**三密を避けた**状態で過ごしていただけるように周囲の環境の調整を行きましょう。



また、朝のある情報番組で、えがお講座の先生という方が「目で笑顔を表現するには特別な技術がいる」と話していました。鏡の前に立ち、笑顔の状態でも鼻口を隠してみると、笑顔に見えにくいのです。えがお講座の先生がおっしゃるには「マスクをした時の笑顔は、口角を上げるのではなく、頬を上げる」のだそうです。そうすると、鼻口が隠れていても目が笑顔に見えます。認知症の方はご高齢のことが多く、耳が遠いともなれば耳元で大きな声でがなり立てなくてはならないこともあります。相手の緊張を解くため一段と気を使い、良いコミュニケーションを心がけましょう。



病院内での認知症対応スキルアップ研修

中津川病院では、毎年病院内で全職員を対象に研修をおこない、認知症への対応向上に努めています。

例年は会議室で発表形式での研修会を実施していましたが、今年度は**新型コロナウイルス**の感染予防のため、**院内研修会等も密になる状況を避けるべく**、制作した研修動画を職員各々がパソコンで視聴するような形式で研修を実施しました。



「認知症対応力」と「家族支援」の必要性

認知症の人に合併しやすい身体疾患や症状として誤嚥性肺炎、転倒による外傷、脱水、便秘など、様々あります。自宅や施設で生活されている認知症の人が具合が悪くなり入院治療が必要になる事も少なくありません。

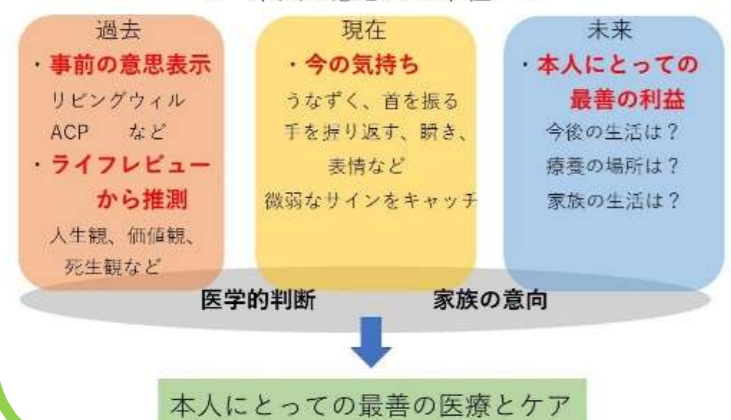
認知症の人が入院時に不安な状況だと点滴、服薬において拒否等、上手く治療を受け入れてもらえない事もあります。また自らの症状や具合の悪さを具体的に訴える事が困難なこともあります。認知症の人が安心して入院治療を受けられるよう職員全員で認知症対応力に力を入れています。

「自分らしさ」を最後まで。

今回の研修では**ACP（意思決定支援）**の取り組みの重要性についても研修しました。ACPとは、将来の意思決定能力の低下に備えて、「どう自分らしくありたいか？」今後について患者・家族とあらかじめ話し合う過程を言います。また患者・家族の気持ちは変化するものなので一回話し合ったことがすべてではありません。

スタッフ間でも情報を共有しながら日々、患者様にとっての最善の医療とケアを目指しています。

意思決定支援の概念図
＜ 本人の意思の3本柱 ＞



また、自宅等への退院にあたって家族支援も重要です。

- ・家族が受けている影響はどうか？
- ・家族の対応能力はあるのか？
- ・家族としての過去の対処経験や対応状況はどうだったのか？ など。

傾聴とエンパワメント（家族の解決能力を手助けする）、介護環境の調整することが認知症の人が安心して自宅で生活していく上で重要な事になります。



研修に参加して ～職員感想～

- ・当病院でも認知症の患者さんは多くいて研修して勉強になりました。身体疾患を併せ持つ状態が現状でまたこのコロナ禍で家族に逢えないなどで脳の動きが低下したりし看護のケアが必要と思いました。
- ・認知症高齢者の意思決定を支援できるよう、本人・家族の意思を確認し情報共有して他の職種とも連携が必要だと感じた。
- ・訪問先でも認知症の方とは多く接し、認知症の種類、程度での知識・支援方法について復習できた。また、先をみすえたケア（ACPなど）の重要性も学んだ。
- ・入院による変化や不安はストレスをもたらす。一層ましてストレスや不安は認知症症状を悪化させる。病院では物理的な環境調整に限界がある。その中で出せることは看護師の笑顔、寄り添う姿勢、話を傾聴、親切な対応であると改めて考えさせられた。実際私は出来ておらず、自分の接遇やコミュニケーションを振り返り少しずつ改善していきたいと感じた。

せん妄への取り組み

知っていますか？

認知症に間違えられやすい「せん妄」について



何かが急激におかしくなった！！

ある時急に落ち着きがなくなる、つじつまの合わないことを言う、興奮する、家族の顔がわからなくなる、幻を見る、荷物をばらまく、裸になってうろたえるなどの症状を示して、周りの方をびっくりさせることがあります。

入院して急に「ボケた」、「おかしくなった」と言われる状態の多くは、せん妄です。

中津川病院では患者様が安心・安全に入院治療をおこなえるよう、せん妄へのより適切な対策が必要との観点より令和3年より「せん妄ハイリスク患者ケア加算」を算定しています。

「せん妄」とは？

せん妄とは、高齢者には特に起こりやすい身体的要因や薬剤が誘発した意識障害であり、次のような症状があらわれます。

- つじつまの合わないことを話す
- 怒りっぽくなる、そわそわして落ち着かない
- 場所がわからない、家族のことがわからない
- 変なものが見える
- 説明しても、理解しない
- 意識がボーっとしたり、逆に夜に眠れない
- 認知症？気がおかしくなった？
- なんとなく、様子がおかしい

せん妄は突然発症し、1日のなかでも調子の良い時間や、悪い時間があります。予想できない行動をとることがあり、転倒してのケガ、治療に必要なチューブを抜いてしまうなど、ご本人にとって危険な状態になることがあります。

ご本人は、寝ぼけたようなぼんやりした感じになり、周囲の状況などが飲み込めず、不安を強く感じる人が多いようです。

比較項目	せん妄	認知症
基本症状	注意、意識障害 しばしば幻覚、運動不穏	記憶・認知障害
発症の仕方	急激	緩徐
動揺性	多い、夕刻や夜間の多い	少ない
症状の持続	数日間～数週間	永続的
睡眠覚醒リズム障害	あり	まれ
身体疾患	多い	時にある
薬物の関与	しばしばある	なし
環境の関与	多い	なし

どうしておこるの？

明確な原因は解明されていませんが、病気により体の調子が悪くなることで、脳も調子が一時的に悪くなるのが原因といわれています。

また治療のお薬や、環境、持病なども影響することがあります。

認知症と誤解されやすい症状が現れますが、全く別のもので、原因が良くなれば元にもどります。

どのように対策・治療することができるの？

せん妄はもともとの病気と密接に関連しています。まず**病気の治療がうまくいくことが大切**です。その上でせん妄の発症予防のために以下のようなことを行います。

- ・全身状態のバランスを保つ
- ・不安を軽減する
- ・昼夜のリズムの改善
- ・早期の離床
- ・お薬の調整
- ・環境調整して安心していただく工夫

患者様・ご家族さまへ

中津川病院では必要時、患者様・ご家族様へせん妄を理解していただくために入院時にパンフレットでご説明させていただいております。

わからなかったり、お困りのことがありましたら、ご遠慮なく看護師におたずねください。



絵本で学ぶ認知症！おすすめの本



あたたかい気持ちになる。
泣けます！！

『あおいアヒル』
作：リリア 訳：前田まゆみ
出版社：主婦の友社

認知症の祖母と過ごす家族との時間の中で感じた著者の体験をもとに描かれています。青い池で出会った赤ちゃんワニとアヒルが、家族となって生きる幸せな時間。そしてワニが大きく成長したある日、アヒルの記憶が少しずつ消え始めます。ふたりの心は揺れつつも、ゆるがない愛情が紡がれていきます。親から子へ、子から孫へ、まるで世代を越えていく私たちの姿が描かれている一冊です。老いと思いやりの絵本、あたたかい気持ちになりますよ！



字が苦手でも夢中になる。
患者様に大人気！！

写真アルバム
『盛岡・滝沢・岩手・紫波の昭和』
監修：森ノブ
出版社：いき出版

やっと入手した貴重な写真集です！！地域の人びとの目線で見えた懐かしい昭和。盛岡・滝沢・岩手・紫波の選りすぐりの600枚を厳選。毎日そこにあった風景や建物・街並みなど、楽しかった「あの頃」にタイムスリップできるような写真を集めています。当院では、入院患者様とのコミュニケーションに大活躍。懐かしく思い出話に花が咲きますよ。

～おすすめの本など、お気軽にご紹介いただけると嬉しいです～

一般財団法人 岩手済生医会 中津川病院

〒020-0003 岩手県盛岡市下米内二丁目4番12号
TEL 019-662-3252 (代) / FAX 019-661-8414
<http://www.iwate-nakatsugawa-hp.jp> 中津川病院検索

- 電車
山田線「山岸駅」で下車、徒歩8分
- バス
松園山岸線「山岸小学校前」で下車、徒歩16分
浅岸線「浅岸橋」で下車、徒歩10分
- 自家用車・タクシー
盛岡駅より15分
岩手県庁より10分

※認知症に関する相談も受けております。
お気軽にご相談ください。
019-662-3510 (地域医療連携室)

